

2025 年度

入学試験問題集



鳥取短期大学
TOTTORI COLLEGE

目 次

2025年度	学業特待選抜 1 次	試験問題	国語		1
			英語		4
	2 次	試験問題	国語		6
			英語		9
2025年度	一般選抜 A 日程	学業特待選抜 3 次	試験問題	国語	 11
				英語	 14
	B 日程	学業特待選抜 4 次	試験問題	国語	 16
				英語	 19
	C 日程	試験問題	小論文		21
2025年度	学業特待選抜 1 次	解答例	国語		23
			英語		24
	2 次	解答例	国語		25
			英語		26
2025年度	一般選抜 A 日程	学業特待選抜 3 次	解答例	国語	 27
				英語	 28
	B 日程	学業特待選抜 4 次	解答例	国語	 29
				英語	 30
	C 日程	試験問題	小論文	出題の意図・解答例	 31
2025年度	「国語」「小論文」問題文出典一覧・「英語」問題文出典				 32

I

次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

問一 二重傍線部①、②の片仮名の部分を漢字に改めて記しなさい。

問二 空欄（ a ）と（ c ）にあてはまる最も適当な語を、次のア～カの中からそれぞれ一つずつ選び、記号で答えなさい。

ア しかし イ また ウ なぜなら エ つまり オ ただし カ もちろん

問三 次の一文を挿入するのに最も適切な箇所を、問題文中の【 I 】と【 V 】の中から一つ選び、番号で答えなさい。

とするとたいていは仕事の面で、社会人である期間に、役に立つことを求めているのだろう。

問四 問題文中の空欄 X にあてはまる最も適当なものを、次のア～オの中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア デジタル化が急速に進んでいる
- イ なにがいつ役に立つかはわからない
- ウ 状況次第で検索範囲が変わる
- エ 図書館に行くのがおっくうになった
- オ 研究はめんどくさいものだ

問五 傍線部 A 「大学卒業後においても同様の構図は該当する」とあるが、どういうことか。「同様の構図」の内容を明らかにして説明しなさい。

問六 傍線部 B 「学生にとって大学は『実』を結ばせる場ではなく、『種』を獲得する場である」とあるが、どういうことか。問題文中の語句を用いて説明しなさい。

問七 傍線部 C 「『役に立つ／立たない』ということを近視眼的に捉えてはならない」とあるが、①大学について「『役に立つ／立たない』ということを近視眼的に捉える」とはどういうことか。また、②筆者は大学をどのような場だと捉えているか。それぞれ三十五字以内で説明しなさい。

II

語句に関する次の問いに答えなさい。

問一 次の①～⑤の二重傍線部の漢字の部分の読み方を、平仮名で記しなさい。

- | | | |
|-------------|---------------|---------------|
| ① 全国を行脚する | ② 示唆に富む指摘を受ける | ③ 定石通りの攻め方をする |
| ④ 貸し借りを相殺する | ⑤ 漸次色が変わっていく | |

問二 次の①～⑤の対義語として最も適当なものを、ア～エの中からそれぞれ一つずつ選び、記号で答えなさい。

- | | | | | |
|------|------|------|------|------|
| ① 軽率 | ア 重鎮 | イ 慎重 | ウ 鈍重 | エ 敬重 |
| ② 拒絶 | ア 受容 | イ 黙認 | ウ 妥協 | エ 赦免 |
| ③ 横柄 | ア 傲慢 | イ 謙虚 | ウ 過小 | エ 尊大 |
| ④ 分析 | ア 総合 | イ 検討 | ウ 調査 | エ 統括 |
| ⑤ 概算 | ア 暗算 | イ 通算 | ウ 精算 | エ 試算 |

問三 次の二重傍線部①～⑩の片仮名を漢字に改めて記しなさい。

- | | |
|----------------------|----------------------|
| ① 勝ち負けにシヨウチヤクする | ② 時刻表でシヨウチヤク駅を調べる |
| ③ 進学を志すガイギとなる出来事 | ④ 世界的にガイギの低迷が続く |
| ⑤ 新ルールについてシヨウチ徹底を図る | ⑥ シヨウチ心が強くて自由に行動できない |
| ⑦ この食品には防腐剤がテンカされている | ⑧ 自身の失敗の責任を部下にテンカする |
| ⑨ 恐ろしい目つきにセンリツする | ⑩ 美しいピアノのセンリツに酔いしれる |

問題は以上です。

2025年度 学業特選抜 1次 試験問題 英語 (45分)

I 次の英文にもとづいて、問い[1] [2]に答えなさい。

[1] 次の英文が本文の内容に対して、合っていれば T (true)、違っていれば F (false)を○で囲み、F の場合は本文に即して正しい内容を日本語で述べなさい。

Nagashibina

Hinamatsuri is a traditional event celebrated almost everywhere in Japan, while *nagashibina* events are celebrated in a few regions as another style of *hinamatsuri*. The custom of *nagashibina* can be traced back as far as the Heian period and is presumed to be the origin of *hinamatsuri*. At that time, people stroked their bodies with a *hitogata*, a piece of paper in the shape of a person, to transfer their illnesses or evils to it, and then floated it down a river out to the sea, wishing for their good health.

The town of Mochigase in Tottori City is famous for the *nagashibina* event. People prepare *nagashibina* sets for its celebration. They make small round plates of straw and put a pair of male and female *hina* dolls in paper kimonos along with special rice cakes called *hishimochi* and peach blossoms on each plate. On the day, little girls in kimonos float the *nagashibina* sets down the river, praying for good health.

The *nagashibina* event is held on March 3 of the lunar calendar. The actual event day is based on the current calendar and therefore it changes every year. The event day will fall on March 31 in 2025. *Nagashibina* in Mochigase was registered as an Intangible Folk Cultural Property in 1985 by the Tottori Prefectural government.

Notes

Heian period	日本歴史の時代区分の一つ。A.D. 794～1184
presume	(人が、事を、真実であると) 推定する
Mochigase	用瀬 (もちがせ)
lunar	太陰の (太陽に対していう月のこと)
Intangible Folk Cultural Property	無形民俗文化財

- (1)

T

F

The *Nagashibina* event is not observed throughout Japan.
- (2)

T

F

The custom of *hinamatsuri* is considered to have a longer history than that of *nagashibina*.
- (3)

T

F

People expected a *hitogata* to remove the evils from their bodies.
- (4)

T

F

People will celebrate *nagashibina* in Mochigase on March 3, 2025 of the present calendar.
- (5)

T

F

Nagashibina celebrated in Mochigase has little cultural value.

[2] 本文の内容に即して次の問いに日本語で答えなさい。

- (1)

Hitogata とは何か、使い方を含めて説明しなさい。
- (2)

用瀬町の *nagashibina set* の作り方を述べなさい。

II 次の各文の () に入る最も適切な語句を①～④から選び、番号で答えなさい。

- (1) The last day of the year () New Year's Eve.
 ① calls ② called ③ is calling ④ is called
- (2) Tom's father had him () the cage.
 ① clean ② cleans ③ cleaned ④ to clean
- (3) We are looking forward to () an exchange student in our class.
 ① have ② having ③ be having ④ had
- (4) The bag you have now is () than the one you had before.
 ① nice ② nicer ③ the nicer ④ more nice
- (5) I've been extremely busy () days.
 ① this ② that ③ these ④ those
- (6) We enjoyed () at the party yesterday.
 ① ourself ② ourselves ③ yourself ④ yourselves
- (7) Would you like to go () a swim in the lake this afternoon?
 ① to ② in ③ on ④ for
- (8) New singers appear () and I cannot tell who is who.
 ① rarely ② in a hurry ③ before long ④ one after another
- (9) Do you know the saying "() you have, the more you want"?
 ① the more ② the most ③ more ④ most
- (10) The temple is famous for the beautiful paintings () the ceiling.
 ① above ② in ③ on ④ under

III 次の A と B の会話が成立するよう () に入る最も適切な文を下の ①～⑦ から選び、番号で答えなさい。ただし、各選択肢は一度しか使えません。

- (1) A: I didn't win the game at the tennis tournament yesterday. B: ()
 (2) A: [At a hotel] I'm sorry, but we have no room available for tonight. B: ()
 (3) A: I forgot to bring a pen with me. B: ()
 (4) A: Which student do you mean? B: ()
 (5) A: My bike has a flat tire. B: ()

- ① The one sitting on the bench.
 ② You can use mine.
 ③ Better luck next time.
 ④ We should have booked one.
 ⑤ She is so cool.
 ⑥ I can mend it, if you'd like.
 ⑦ We needed something to write on.

IV () 内の語句を並べ替えて、意味の通る文にしなさい。

- (1) A: Who (pool / boy / in / is / the / the / swimming)?
 B: John. He is the fastest swimmer in our class.

- (2) A: Did you watch the breaking performances in the Paris Olympics?
 B: Yes, they were so cool.

Breaking (for / the Summer Olympics / was / the / in / first time / performed), wasn't it?

- (3) A: What time will we leave home tomorrow morning?
 B: We should leave (catch / first / to / the / at / for / train / five thirty) Osaka.
 A: OK. I'll go to bed earlier tonight.

問題は以上です。

2025年度 学業特待選抜2次 試験問題 国語 (四十五分)

I

次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

問一 二重傍線部①～⑤の片仮名の部分を漢字に改めて記しなさい。

問二 次の一文を挿入するのに最も適切な箇所を、問題文中の【 I 】～【 V 】の中から一つ選び、番号で答えなさい。

ファイルドワークは、単にデータを得るだけでなく、そうした「姿勢」を身につける学びの場でもあります。

問三 問題文中の空欄

X

 にあてはまる最も適当な語を、次のア～オの中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 効率的
- イ 批判的
- ウ 独創的
- エ 表面的
- オ 合理的

問四 傍線部 A 「それがファイルドワークのおもしろさです」とあるが、筆者が考える「ファイルドワークのおもしろさ」とはどのようなことか、説明しなさい。

問五 傍線部 B 「そうしたプロセスを経っていない」とあるが、それはどのような「プロセス」だと筆者は述べているか、説明しなさい。

問六 傍線部 C 「表面的な情報の向こうにあるものを想像できるような感覚を身につける」とあるが、どういうことか。あなたの知識や経験に基づいて、具体的に説明しなさい。

問七 以下は、この問題文を読んだ生徒たちの意見や感想である。傍線部①～⑤のうち、問題文の内容に当てはまらないものを一つ選び、番号で答えなさい。

生徒 A：「フィールドワーク」というと外で調査をするというイメージしかなかったけど、①フィールドワークを経験した人の多くが「現場の大切さ」を実感しているということが理解できたよ。

生徒 B：そうだね。②調べたい事柄に関する当事者・関係者がいる現場を訪れて、観察したり話を聞いたりして実際の姿に迫る。となみ全体がフィールドワークだということなんだね。

生徒 A：うん。でも、③実際にフィールドワークを実施していろいろな調査や分析をしたとしても、結果的に多くの場合は文献に書かれた文言と同じ言い方にならざるをえない、というところが特に興味深かった。

生徒 C：私は、④フィールドワークには、考え方の枠組みが再構築されたり、学びの場として機能したりするといった、多面的な意義があることがおもしろいと感じたな。

生徒 B：⑤私たちの認識の形成プロセスは一人ひとり異なっているけど、その認識は限られた情報や知識から形成されていることにも気づかされたな。

生徒 C：だからこそ、事実を確認するためには、実際に現場に出て調査するフィールドワークが重要になってくるということなんだね。

II

語句に関する次の問いに答えなさい。

問一 次の①～⑤の二重傍線部の漢字の部分の読み方を、平仮名で記しなさい。

- | | | |
|--------------------|--------------------------|---------------------|
| ① 法律を <u>遵守</u> する | ② その辞書は広く <u>漏布</u> している | ③ <u>平生</u> から勉強に励む |
| ④ <u>畏怖</u> の念を覚える | ⑤ <u>大仰</u> な態度でアピールする | |

問二 次の①～⑤の対義語として最も適当なものを、ア～エの中からそれぞれ一つずつ選び、記号で答えなさい。

- | | | | | |
|------|------|------|------|------|
| ① 円満 | ア 鋭敏 | イ 不和 | ウ 疎外 | エ 硬直 |
| ② 革新 | ア 保守 | イ 古風 | ウ 延滞 | エ 守備 |
| ③ 相対 | ア 応対 | イ 敵対 | ウ 反対 | エ 絶対 |
| ④ 整然 | ア 雑然 | イ 瞭然 | ウ 蓋然 | エ 偶然 |
| ⑤ 特殊 | ア 一般 | イ 別格 | ウ 条件 | エ 例外 |

問三 次の二重傍線部①～⑩の片仮名を漢字に改めて記しなさい。

- | | |
|------------------------------------|------------------------------|
| ① 眺めのよい <u>グレイシヨウ</u> 地を観光する | ② 転倒したが幸い <u>グレイシヨウ</u> ですんだ |
| ③ 王位を <u>グレイシヨウ</u> する立場となる | ④ 地球温暖化に <u>グレイシヨウ</u> を鳴らす |
| ⑤ 思い切った <u>盗塁</u> を <u>カンゴウ</u> する | ⑥ 多くの専門書を <u>カンゴウ</u> する出版社 |
| ⑦ 図書の返却を <u>サイソク</u> する | ⑧ 詳しい内容を <u>サイソク</u> に定める |
| ⑨ <u>チヨウシヨウ</u> に向かって演説する | ⑩ パーティの会費を <u>チヨウシヨウ</u> する |

問題は以上です。

I 次の英文にもとづいて、問い[1] [2]に答えなさい。

[1] 次の英文が本文の内容に対して、合っていれば T (true)、違っていれば F (false)を○で囲み、F の場合は正しい内容を本文に即して日本語で述べなさい。

Jubilees

A jubilee originally referred to an anniversary of an important event celebrated on a twenty-five-year cycle. The 25th anniversary is called a silver jubilee, the 50th anniversary a golden jubilee, and so on. The word jubilee is now often used to denote the celebrations associated with the reign of a monarch.

Queen Elizabeth II of the United Kingdom ascended the throne on February 6, 1952, when she was twenty-five years old. The 25th anniversary of her reign was celebrated in 1977, and the 50th anniversary in 2002.

The celebration of the diamond jubilee of Queen Elizabeth II was held in 2012, though it was not on a cycle of twenty-five years. It followed the precedent of the 60th anniversary of the accession of Queen Victoria of the UK being celebrated as a diamond jubilee in 1897. She had had the longest reign in the UK at that time. In 2022, the marvelous news was announced that Queen Elizabeth II became the first British monarch to celebrate a platinum jubilee, the 70th anniversary.

The custom of calling a wedding anniversary a silver wedding or a golden wedding is derived from a jubilee. It is remarkable that Queen Elizabeth II and Prince Philip, Duke of Edinburgh celebrated a platinum wedding in 2017.

Notes	
jubilee	(発音 [dʒuːˈbiːliː], カタカナ表記：ジュビリー)
denote	...を意味する
reign	(君主の) 在位(統治)期間
monarch	君主 (king, queen)
ascend	王位につく
throne	王座
precedent	先例
accession	即位
platinum	プラチナの

- (1)

T

F

A jubilee was once a kind of political activity held every other year.
- (2)

T

F

Elizabeth II was a royal princess in 1953.
- (3)

T

F

There was no monarch who had reigned longer than Queen Victoria when the celebration of her diamond jubilee was held in the United Kingdom.
- (4)

T

F

A couple who celebrates a golden wedding has been married for sixty years.
- (5)

T

F

A platinum wedding refers to the seventieth wedding anniversary.

[2] 本文の内容に即して次の問いに日本語で答えなさい。

- (1)

A diamond jubilee がイギリスで誕生した経緯を説明しなさい。
- (2)

2022 年の a platinum jubilee について、できるだけ詳しく述べなさい。

II 次の各文の () に入る最も適切な語句を①～④から選び、番号で答えなさい。

- (1) Do you mind () the windows?
 ① open ② to open ③ opening ④ for opening
- (2) The concert () soon after I arrived at the hall.
 ① begins ② began ③ had begun ④ would have begun
- (3) Don't forget () your homework before you play the computer games.
 ① finish ② to finish ③ finishing ④ finished
- (4) It is hard for me to () the increased use of smartphone's applications.
 ① look up to ② look after ③ keep on at ④ keep up with
- (5) You () come to school next Monday because it is a national holiday.
 ① must ② have to ③ must not ④ don't have to
- (6) I'd like to try () these stylish sneakers and see if they fit me.
 ① on ② in ③ at ④ with
- (7) I saw some little kids running () on the beach.
 ① about ② after ③ round ④ to
- (8) The trains leave () ten minutes during rush hour in this large city.
 ① at ② by ③ every ④ between
- (9) () did you say helped you with your homework?
 ① Who ② Whose ③ Whom ④ Which
- (10) I've got a full understanding of the situation. I don't have () questions.
 ① no more ② whatever ③ no other ④ any further

III 次の A と B の会話が成立するよう () に入る最も適切な文を下の ①～⑦ から選び、番号で答えなさい。ただし、各選択肢は一度しか使えません。

- (1) A: I'm afraid we'll have heavy rain this afternoon. B: ()
 (2) A: I'd like to buy a new smartphone, Mom. B: ()
 (3) A: I enjoyed Mr. Johnson's lecture. B: ()
 (4) A: I've been working all day. I'm so tired. B: ()
 (5) A: How soon can you get here? B: ()

- ① So did I. I can't wait for the next one.
 ② They had a snow storm.
 ③ I'm on my way. Maybe in another thirty minutes.
 ④ Fine. If you want to.
 ⑤ Many people will do sports for their health.
 ⑥ I checked on my smartphone and it looks like only a shower.
 ⑦ Take a good rest, please.

IV () 内の語句を並べ替えて、意味の通る文にしなさい。

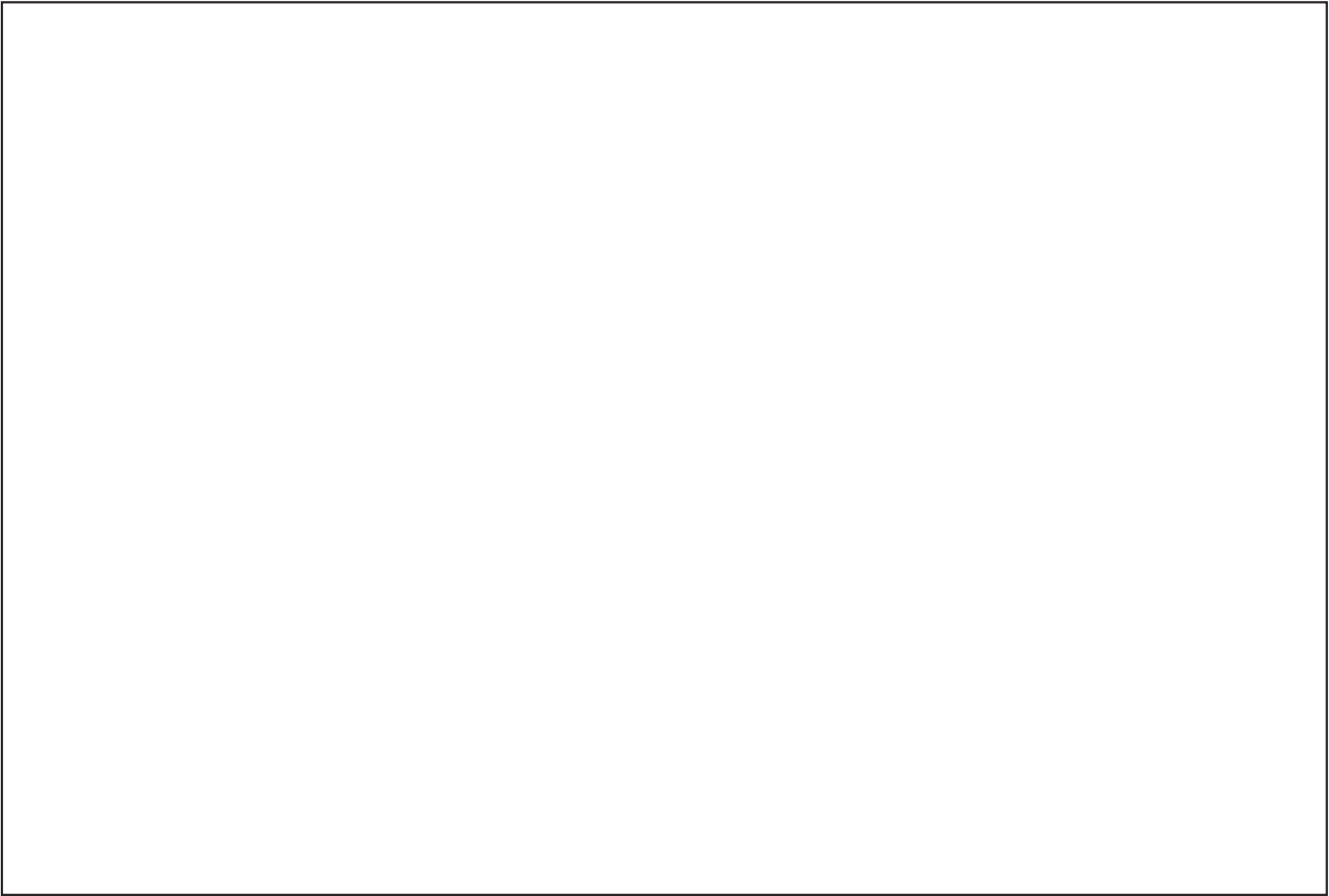
- (1) A: What a big birthday cake! Thank you, Mom.
 B: Happy Birthday, Jenny. (candles / out / one / in / you / blow / the / can) breath?

- (2) A: Ted is an excellent pianist, isn't he?
 B: Yes, indeed. (play / to / him / a piece for the piano / by / listened / everyone) Beethoven.

- (3) [At a burger shop]
 A: We ordered two hamburgers thirty minutes ago.
 I can't wait any longer.
 B: I can't, either. This (time / the / is / coming / we're / here / last).

I

次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。なお、設問の都合で本文の段落に(1)～(12)の番号を付してある。



問一 二重傍線部①～⑧の片仮名の部分を漢字に改めて記しなさい。

問二 次の一文を挿入するのに最も適切な箇所を、問題文中の【 I 】～【 V 】の中から一つ選び、番号で答えなさい。
どう壊したのかを見ていこう。

問三 傍線部 A 「好きだから、嫌いだからで終わつてはいけない」とあるが、それはなぜだと筆者は考えているか、説明しなさい。

問四 傍線部 B 「これは思考の基本でもある」とあるが、筆者の述べる「思考の基本」とはどういうことか、説明しなさい。

問五 傍線部 C 「こうした思考は、数学でも国語でも、研究でもビジネスの現場でも変わらない」とあるが、それはどのような「思考」か、問題文中の語句を用いて説明しなさい。

問六 傍線部 D 「やり直す力」とあるが、この力について別の言葉で説明した箇所を問題文から四十五字以内で抜き出して記しなさい。

問七 傍線部 E 「ピカソは、絵画という営為の幅をつくり替えていった」とあるが、どういうことか。問題文中の語句を用いて説明しなさい。

- 問八 問題文の構成・展開に関する説明として適当でないものを、次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。
- ア 問題文全体は学びに必要な力や思考について筆者の考えが展開されており、前半は距離を置いて全体を見ること、後半はやり直す力の重要性が述べられている。
- イ (4)段落は、(2)・(3)段落で導き出された観点に基づいて具体例を加えながら問題点を指摘しており、(5)段落でその問題点から二つの異なる立場を紹介している。
- ウ (5)段落は、(3)・(4)段落の中で具体例を用いて紹介された考え方を基に、それらをより一般化してまとめた上で、後半の内容につなぐ働きをしている。
- エ (6)段落では、問を立てて答える形で筆者の見解が述べられ、(7)段落・(11)段落ではその見解についての説明が、具体的な事例を用いて展開されている。

- 6 -

II

語句に関する次の問いに答えなさい。

問一 次の①～⑤の二重傍線部の漢字の部分の読み方を、平仮名で記しなさい。

- ① 必要物品の多寡を調べる ② 不正を働いて更迭された ③ ルールが形骸化している
- ④ 労働者を搾取する企業 ⑤ 委員を委嘱する

問二 次の①～⑤の意味として最も適当なものを、ア～エの中からそれぞれ一つずつ選び、記号で答えなさい。

- | | | | | |
|----------|-------|-------|-------|-------|
| ① タスク | ア 課題 | イ 解決 | ウ 考察 | エ 負荷 |
| ② オプション | ア 転換 | イ 補充 | ウ 選択肢 | エ 決定力 |
| ③ クリエイカル | ア 魅力的 | イ 批判的 | ウ 共感的 | エ 倫理的 |
| ④ セクション | ア 分担 | イ 業績 | ウ 個別 | エ 部門 |
| ⑤ パラドックス | ア 逆説 | イ 皮肉 | ウ 物語 | エ 概念 |

- 7 -

問三 次の二重傍線部①～⑩の片仮名を漢字に改めて記しなさい。

- ① 生成AI搭載機器がフキユウする ② フキユウの名作と言われる映画 ③ 大学のコウギを体験する
- ④ キーワードをコウギに解釈する ⑤ 組織を代表して会議にヘケンされる ⑥ 組織のヘケンをかけた争い
- ⑦ 何事にも一生ケンメイ取り組む ⑧ ケンメイな判断を下す ⑨ 大雨によるシンスイ被害
- ⑩ 多くの人がシンスイする名曲

問題は以上です。

I 次の英文にもとづいて、問い[1] [2]に答えなさい。

Stollen

Stollen is a dried fruit and nut loaf coated with powdered sugar appearing during the Christmas season. It is said that stollen was made as a gift to a bishop in Germany in the fourteenth century. In those days, eating dairy products such as butter and milk was prohibited during the fasting periods like Lent by the Catholic Church, and so stollen was made with flour, oats, and water. People were allowed to use butter from the end of the fifteenth century.

Today, stollen is made roughly as follows:

- Knead dough with flour, yeast, butter, and milk.
- Add dried fruit, nuts, zest, spices, and other things to the dough.
- Bake it in an oven.
- Brush it with melted butter while it is warm.
- Sprinkle powdered sugar thick on it.

Some Germans have a practice of eating a slice of stollen every day during the Advent season for putting their minds on Christmas. They can enjoy its flavor changes since it becomes tastier as the maturity increases.

In Japan, stollen was first made and sold in 1969 by a Japanese who studied the traditional recipe in Germany. Though not known widely for years, it gained popularity in the 2010s. Stollen has been sold at bread festivals held in Tokyo and other places in Japan. SNS might also have promoted its popularity. Cake shops and bakeries now sell their own unique stollen, a cake-like bread, elaborating on the recipe. Stollen made in Japan has a variety of flavors such as powdered green tea, dark brown unrefined sugar, sesame, white chocolate, and so on. Visitors from abroad seem to enjoy them as much as Japanese people.

Notes

stollen	(発音 [stóulan / stólen]、カナ表記：シュトレン [ドイツ語の発音に近い])		
loaf	菓子パン	bishop	(カトリック) 司教
prohibit	禁ずる	fasting	断食
knead	こねる	dough	パン生地
zest	(香辛料としての) レモン・オレンジの皮	yeast	イースト、パン酵母
unrefined	未精練 [未精製] の	maturity	熟成
	<キリスト教関連>	sesame	ゴマ

Lent	四旬節 (Ash Wednesday [灰の水曜日] から Easter [復活祭] の前日の聖土曜日までの日曜日を除く 40 日間)
Advent	降臨節 (キリストの降誕を待ちその準備を行うクリスマス前の約 4 週間)

[1] 次の英文が本文の内容に対して、合っていれば T (true)、違っていれば F (false) を○で囲み、F の場合は正しい内容を本文に即して日本語で述べなさい。

- (1) T F The origin of stollen is considered to be associated with the Christian religion.
- (2) T F Butter was essential for making stollen from the beginning of its history in Germany.
- (3) T F Germans have a custom of eating stollen only on Christmas Eve.
- (4) T F If people leave stollen for some weeks, they will find its taste becomes better.
- (5) T F A German cooking expert was the first person to sell stollen in Japan more than fifty years ago.
- (6) T F Stollen became popular in Japan tens of years after its first sale.
- (7) T F A television commercial of stollen was a main factor in its rising popularity.

[2] 本文の内容に即して次の問いに日本語で答えなさい。

- (1) Stollen はどのようなものか簡潔に述べなさい。
- (2) Stollen の現在の一般的な作り方を説明しなさい。
- (3) 日本で製造・販売される最近の stollen の特徴をできるだけ詳しく述べなさい。

II 次の各文の () に入る最も適切な語句を①～④から選び、番号で答えなさい。

- (1) He seems () sick since last Sunday.
 ① to be ② being ③ has been ④ to have been
- (2) I'll never forget () the pleasant days with my host family last summer.
 ① spend ② to spend ③ spending ④ spent
- (3) I found my dog asleep on the bed when I () home.
 ① come ② came ③ have come ④ had come
- (4) I couldn't catch the last train yesterday. I () my office earlier.
 ① left ② have left ③ should have left ④ wouldn't have left
- (5) My smartphone's battery is () power.
 ① running out of ② getting out of ③ falling out of ④ taking out of
- (6) The nearest supermarket is () walking distance of the station.
 ① about ② until ③ within ④ to
- (7) Ten years have passed () I saw her last.
 ① when ② since ③ as ④ after
- (8) It's about () walk from here to the station.
 ① ten-minute ② ten minutes ③ a ten-minute ④ a ten minute's
- (9) I could not make cake, for there was hardly () butter left in the refrigerator.
 ① no ② any ③ many ④ little
- (10) The game was called off () bad weather.
 ① according to ② by means of ③ because of ④ for the benefit of

III 次のAとBの会話が成立するよう () に入る最も適切な文を下の ①～⑧ から選び、番号で答えなさい。ただし、各選択肢は一度しか使えません。

- (1) A: How did you do on the midterm exam? B: ()
 (2) A: What do you think about the word "overtourism"? B: ()
 (3) A: I can't stand these mosquito bites. B: ()
 (4) A: What did you play when you were a little child? B: ()
 (5) A: I enjoyed the outdoor bath at this Japanese ryokan. B: ()
 (6) A: I've finished all the little things you asked me to do. B: ()

- ① Me, neither. They have been annoying me all day.
 ② Traveling in Australia was so exciting.
 ③ I hear it's especially famous for its beautiful garden.
 ④ It went better than I'd expected.
 ⑤ Thanks. I'll treat you to lunch.
 ⑥ I was not the outdoor type and I enjoyed looking at picture books.
 ⑦ Jumping rope is popular among schoolkids.
 ⑧ Various problems are caused by too many visitors from overseas.

IV () 内の語句を並べ替えて、意味の通る文にしなさい。

(1) A: You look excited. What's up?

B: I heard that the (will / school / at / singers / our / perform / popular) festival.

(2) A: Do (environment / good / protect / do / the / you / to / something)?

B: I try to recycle bottles and cans.

(3) A: I'd like to show you the pictures I took when I climbed Mt. Daisen.

B: Wow! The (the whiteness / and / of / leaves / are / colored / the snow) so beautiful!

問題は以上です。

I

次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

問一 二重傍線部①～④の片仮名の部分を漢字に改めて記しなさい。

問二 空欄（ a ）～（ c ）にあてはまるもの最も適当な語を、次のア～カの中からそれぞれ一つずつ選び、記号で答えなさい。

ア たとえは イ あるいは ウ しかし エ なぜなら オ さらに カ だから

問三 次の一文を挿入するのに最も適切な箇所を、問題文中の【 I 】～【 V 】の中から一つ選び、番号で答えなさい。

だれしもそういう経験はあると思いますが、まさにそこが訂正の行為であり、作家性の感覚の^{ほうが}萌芽です。

問四 問題文中の空欄 X にあてはまる最も適切な語句を、次のア～オの中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 作品の完成度 イ 崇高な芸術性 ウ 一般的な価値観 エ 発信者の存在感 オ 社会がもつ物語性

問五 傍線部 A 「そのような力」とあるが、それはどのような力だと筆者は述べているか、説明しなさい。

問六 傍線部 B 「まさにそのような世界です」とあるが、「そのような世界」とはどのような世界のことか、説明しなさい。

問七 傍線部 C 「『で、だれがつくった?』という物語」とあるが、現代社会において、そのような物語が付加されることによって価値が生じる例にはどのようなものがあるか。あなたの考えを、知識や経験にもとづいて具体的に説明しなさい。

問八 問題文で述べられた内容にあてはまらないものを、次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 現在のところ人工知能は決められたルールに従うことやルールの変更への対応は可能であるが、身体を持たない以上、人間と同一ような対応には限界がある。
- イ 人工知能の発達により、現在の文化産業を含む私たちの社会構造や人間同士のコミュニケーションのあり方が、大きな転換点を迎えている。
- ウ 現代人は「ひと」に強い関心を持っており、コンテンツの内容や質だけでなく、その作品を「だれがつくったか」に重きを置くように変化している。
- エ 人工知能社会の到来により、高品質な作品が簡単に生み出されるようになると、何に価値を見出すかといった人間の本質に関する問いがより重要になる。

II

語句に関する次の問いに答えなさい。

問一 次の①～⑤の二重傍線部の漢字の部分の読み方を、平仮名で記しなさい。

- ① 市井に暮らす人々を取材する ② すさまじい形相で怒る ③ 非業の死をとげる
- ④ 哀悼の意を表する ⑤ 昔の知己と再会する

問二 次の①～⑤の二重傍線部の「」に記された読み方の漢字一字を補い、【】内の意味に合致する四字熟語を完成させなさい。解答欄には、「」にあてはまる漢字一字を記しなさい。

- ① 「ゴウ」岸不遇な人物に成長する 【自分を侮いと思い、人を見下すさま】
- ② 桜葉末「セツ」にこだわる 【もののことの細かい部分】
- ③ 生涯をかけて埋金「セギ」王をなしとげる 【多くの富を集めること】
- ④ 付和「ライ」同ではなく意見を述べて欲しい 【主体性がなく他者の意見に同調すること】
- ⑤ 彼女は波乱万「ジヨウ」な人生を送った 【変化が激しく劇的であるさま】

問三 次の二重傍線部①～⑩の片仮名を漢字に改めて記しなさい。

- ① セイセン食品を購入する ② セイセンされた原料で製造する ③ 初のサイコウ栽培に成功した
- ④ 任務を誠実にサイコウする ⑤ かつての行いを深くコウカイする ⑥ 世界一周のコウカイに出発した
- ⑦ 子どものヨリボウに耳を傾ける ⑧ 美しいヨウボウの持ち主 ⑨ カイシンのホームランを放つ
- ⑩ 具合が悪く医者にかいしんを頼む

問題は以上です。

I 次の英文にもとづいて、問い[1] [2]に答えなさい。

Grizzly Bears and Black Bears

It is essential to pay attention when hiking through Canada's forests and mountains on the chance that one may come upon a bear. Stay calm! – do not make sudden movements or scream. As quickly as possible, you need to identify whether you are facing a grizzly bear or a black bear. An incorrect distinction can mean the difference between life and death. The two may look similar at a brief glance, but a more careful eye can see that they look and behave very differently from one another.

There are several ways to distinguish which bear is which based on their appearance. As their name implies, black bears tend to have very dark brown or black fur while grizzlies' are a lighter brown. However, both bears' fur varies from black to blond, so you should not rely only on color. Grizzlies usually have a rounder face and taller ears; black bears sport a straighter face with larger ears. Black bears also have shorter but more curved claws which they can use to climb trees. Grizzlies' longer claws are primarily used for digging in the ground to look for food, though they can still use them for limited climbing if they need to. The easiest way to tell the two bears apart is by looking at the highest point on their bodies: it's the shoulder hump for the grizzly bear and the rump for the black bear.

Knowing which bear you are facing will give you an indication about how it will behave. Generally speaking, grizzlies are more aggressive than black bears. When they feel threatened, grizzlies are much more likely to attack while black bears will often escape and climb up trees. However, both mother black bears and mother grizzlies will attack if they are with their cubs in order to defend them. Therefore, the best course of action if you encounter any bear cubs is to slowly back away from them.

Notes	
grizzly bear	グリズリー (北米に生息するクマ)
black bear	クロクマ
blond	(毛髪が) ブロンドの、金髪の
sport	特有の目立つ特徴を持つ
claw	かぎ爪
hump	こぶ
rump	(四足獣の) 尻、臀部(でんぶ)
indication	表示するもの、しるし
aggressive	攻撃的な
cub	(ライオン・キツネなど食肉動物の) 子

[1] 次の英文が本文の内容に対して、合っていれば T (true)、違っていれば F (false) を○で囲み、F の場合は正しい内容を本文に即して日本語で述べなさい。

- (1) T F Misidentifying grizzly bears and black bears presents little to no danger for hikers.
- (2) T F A quick look at the movements of black bears and grizzly bears is all that is needed to determine which bear is which.
- (3) T F Grizzly bears are usually brown, but it is possible that some may have black fur.
- (4) T F The face is one way to know one species of bear from the other.
- (5) T F Humps and rumps are not reliable body parts for bear identification.
- (6) T F The first response to danger from black bears and grizzlies is to try to climb a tree.
- (7) T F It is best not to approach and play with young bears if you find any.

[2] 本文の内容に即して次の問いに日本語で答えなさい。

- (1) 森でクマに遭遇したとき、まずどうすべきか説明しなさい。
- (2) Black bear と grizzly bear の爪の違いを述べなさい。
- (3) Black bear と grizzly bear の母グマは、どのような状況の時に攻撃するか説明しなさい。

II 次の各文の () に入る最も適切な語句を①～④から選び、番号で答えなさい。

- (1) The beautiful Japanese garden () visitors throughout the year.
 ① attract ② attracts ③ is attracted ④ has been attracted
- (2) The baby stopped () and smiled when a puppy came near him.
 ① cry ② to cry ③ crying ④ cried
- (3) Do you know what () looking for?
 ① he is ② is he ③ does he ④ he'll
- (4) I was so surprised when I () by a famous actor on the street yesterday.
 ① spoke ② was spoken to
 ③ had spoken to ④ had been spoken
- (5) "Sophisticated" is a difficult word. Will you please () for me?
 ① put it in another way ② put it in the oven
 ③ put it on the dictionary ④ put it on in the usual way
- (6) What did the tourists ask you? I couldn't hear ().
 ① me ② him ③ her ④ them
- (7) I've never seen () beautiful flowers as these.
 ① so ② such ③ such a ④ more
- (8) The boat is too small to have () room for another person.
 ① no ② many ③ a few ④ enough
- (9) The players kept on playing the soccer game () a heavy rain.
 ① in case ② even if ③ in spite of ④ while
- (10) I'd like to talk with you () a cup of coffee.
 ① at ② over ③ with ④ in

III 次のAとBの会話が成立するよう () に入る最も適切な文を下の ①～⑧ から選び、番号で答えなさい。ただし、各選択肢は一度しか使えません。

- (1) A: Is Ken on Instagram? B: ()
 (2) A: The jar I bought yesterday has some bumps on the cap. B: ()
 (3) A: Can I have some of the sandwiches on the table? B: ()
 (4) A: I wonder if I can sit properly during the tea ceremony. B: ()
 (5) A: I'm afraid that I might hurt Meg's feelings without noticing it. B: ()
 (6) A: Are you sure that all the doors and windows are locked? B: ()

- ① You can use a small stool if your legs hurt.
 ② Don't worry. I'm not hungry.
 ③ Yes. The photos he posts are so cool.
 ④ Yes. I really want to go on a trip around Europe.
 ⑤ You won't have to worry. You're always gentle with her.
 ⑥ Everything is all right. Let's enjoy camping in the woods.
 ⑦ Why not? Help yourself.
 ⑧ That's a universal design product.

IV () 内の語句を並べ替えて、意味の通る文にしないさい。

- (1) A: Thank you very much for inviting me to your home party.
 B: Thank you for coming all the way. We had a pleasant time with you.
 Please (everyone / to / regards / home / give / at / my).

- (2) A: Are you going to the station?
 B: Yes. I'm going to take the seven-thirty train.
 I'll be very happy (give / if / me / a / to / you'd / ride) the station.

- (3) [At a hotel]
 A: This is the room we're staying in.
 B: Wow. (the balcony / command / a / can / wonderful / from / we / view).
 What's that tall tower right ahead?

問題は以上です。

2025年度 一般選抜C日程 試験問題 小論文 (六十分)

問題 次の文章を読んで、あとの設問に答えなさい。

設問 右の文章の内容を三〇〇字程度でまとめなさい。また、あなたが「仲間」について考えることを、具体的な経験や知識に基づいて五〇〇字程度で述べなさい。合わせて八〇〇字以内で答えなさい。タイトルは不要です。解答用紙の一行目から書き、内容に応じて段落分けをすること。

問題は以上です。

I

問一	①	隔て	②	至近	③	変遷	④	危惧	⑤	卑近
問二	a	イ	b	カ	c	ア				
問三		Ⅲ								
問四		オ								
問五	【例】まっとうに物事に取り組もうとすると手間暇がかかり面倒だが、その学問の世界だけでなく職業生活にもあてはまるということ。									
問六	【例】学生にとって大学は、学んですぐ役立つわけではないことでも、いつかどこかで芽を出すことに希望を托して、自分を鍛える場であるということ。									
問七	①	【例】大学で学んだ内容がそのまま金銭的価値に置き換えられると期待すること。								
	②	【例】粘り強く向き合う姿勢の確立や全人的な経験に関わる多様で懐の深い空間。								

II

問一	①	あんぎゃ	②	しさ	③	じょうせき	④	そうさい	⑤	ぜんじ
問二	①	イ	②	ア	③	イ	④	ア	⑤	ウ
問三	①	執着	②	終着	③	契機	④	景気	⑤	周知
	⑥	羞恥	⑦	添加	⑧	転嫁	⑨	戦慄	⑩	旋律

2025年度 学業特待選抜 1 次 解答例 英語

I [1]	(T)	
	(1)	
	(F) (解答例)	
(2)	流し雛の風習は、平安時代までさかのぼることができ、ひな祭りの源と考えられている。	
	(流しびなの歴史は雛祭りの歴史よりも長い。)	
	(T)	
(3)		
(4)	(F) (解答例)	
	流し雛は陰暦(旧暦)3月3日、新暦2025年3月31日に行われる。	
(5)	(F) (解答例)	
	用瀬町の流し雛は、1985年に鳥取県の無形民俗文化財に指定された。	

[2]	(解答例)	
	人形 (ひとがた) は人の形に紙を切ったものである。人形 (ひとがた) で身体を撫で、	
	病氣や邪惡なものを人形に移し、それを川に流して健康を願う。	
(2)	(解答例)	
	わらで小さな丸い俵 (平皿) を作り、その上に紙製の着物を着た一対の男女の雛人形を	
	置いて、菱餅と桃の花を添える。	

II

(1)	④	②	①	③	②	④	⑤	③
(6)	②	⑦	④	⑧	④	⑨	①	⑩

III

(1)	③	②	④	③	②	④	①	⑤	⑥
-----	---	---	---	---	---	---	---	---	---

IV

(1)	Who	is the boy swimming in the pool	?
(2)	Breaking	was performed in the Summer Olympics for the first time	
			, wasn't it?
(3)	We should leave	at five thirty to catch the first train for	
			Osaka.

I

問一	①	案外	②	妥当性	③	遠隔	④	余儀	⑤	雲泥
問二	V									
問三	イ									
問四	【例】ファイルドワークを行う中で事前にもっていたフレームがこわれ、何度も修正しながら再構築し、妥当な解釈に近づいていくなかで、何深い理解が得られること。									
問五	【例】調査者の解釈と調査対象となる人々の解釈がぶつかりあい響き合うことで新しい解釈が生まれるプロセス。									
問六	【出題の意図】 問題文を正確に読み取り、自身の知識や経験と関連付けてとらえて表現する思考力・判断力・表現力を評価する。									
問七	③									

II

問一	①	じゅんしゅ	②	るふ	③	へいぜい	④	いふ	⑤	おおぎょう
問二	①	イ	②	ア	③	エ	④	ア	⑤	ア
問三	①	景勝	②	軽傷	③	継承	④	警鐘	⑤	敢行
	⑥	刊行	⑦	催促	⑧	細則	⑨	聴衆	⑩	徴収

2025年度 学業特待選抜 2次 解答例 英語

I [1]	(F) (解答例)	
	ジュビリー(jubilee)は、もともと25年ごとに祝う大切な記念行事であった。	
	(1)	(隔年に行われる政治活動ではない。)
(2)	(F) (解答例)	
	女王エリザベス2世(Queen Elizabeth II)は、1952年2月6日に即位した。1953年は	
	王女(princess)ではなく、女王(queen)である。	
(3)	(T)	
(4)	(F) (解答例)	
	金婚式は結婚50周年のお祝いである。(60周年ではない。)	
(5)	(T)	

[2]	(解答例)	
	イギリスのヴィクトリア女王(Queen Victoria)の在位60年の祝賀行事が、	
	(1)	ダイアモンド・ジュビリー (a diamond jubilee)として1897年に行われた。
		ヴィクトリア女王は、当時のイギリスにおいて、在位期間がもっとも長い君主だった。
(2)	(解答例)	
	イギリスの女王エリザベス2世(Queen Elizabeth II)は、2022年に在位70年となり、	
	プラチナ・ジュビリー(a platinum jubilee)の祝賀行事が行われた。女王は、イギリスで	
		プラチナ・ジュビリーを祝う初めての君主となった。

II

(1)	③	(2)	②	(3)	②	(4)	④	(5)	④
(6)	①	(7)	①	(8)	③	(9)	①	(10)	④

III

(1)	⑥	(2)	④	(3)	①	(4)	⑦	(5)	③
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

IV

(1)	Can you blow out the candles in one breath ?
(2)	Everyone listened to him play a piece for the piano by Beethoven.
(3)	This is the last time we're coming here .

I

問一	①	厳 肅	②	繊 細	③	比 肩	④	貧 民
	⑤	獲 得	⑥	儀 式	⑦	臨 む	⑧	対 照
問二	IV							
問三	【例】好き嫌いの感覚は大切にすべきだが、どうして好きなのか、どうして嫌いなのかを正視し、考えてみることで、単なる好き嫌いの感覚から距離を置くことができ、学びの第一歩につながるから。							
問四	【例】ものごとの全体を見ながら、それと同時にどこか一点に目を向けるための自分なりのポイントをつかむこと。							
問五	【例】全体を見ながら、そこに含まれるさまざまな要素の関係性をとらえ、それらの関係がどう全体をかたちづくっているかを考えること。							
問六	すでにできあがっているものを学びながら、既存の世界を超える新しい世界をつくっていく力（四十二文字）							
問七	【例】ピカソが、かつて「青の時代」に絵画の原点である「目が見える」ということとを問い直したように、それまでゴヤを除いて、絵画と関係のなかった戦争という新たな主題を「ゲルニカ」として描き、絵画の幅を拡張したこと。							
問八	イ							

II

問一	①	た か	②	こうてつ	③	けいがい	④	さくしゅ	⑤	いしよく
問二	①	ア	②	ウ	③	イ	④	エ	⑤	ア
問三	①	普及	②	不朽	③	講義	④	広義	⑤	派遣
	⑥	覇権	⑦	懸命	⑧	賢明	⑨	浸水	⑩	心酔

2025年度 一般選抜A日程 学業特選抜3次 解答例 英語

I [1]	(T)	
	(1)	
	(F) (解答例)	
	(2)	シュトレンは作られた14世紀当時、四旬節 (Lent) のような断食期間はバターや牛乳などの乳製品の飲食が禁止されていたため、シュトレンにバターは使用されなかった。
	(F) (解答例)	
	(3)	ドイツでは降臨節 (Advent) の期間に、シュトレンを薄く切って毎日一切れずつ食べて、クリスマスを手待ちにする習慣を持つ人がいる。
	(T)	
	(4)	
	(F) (解答例)	
	(5)	ドイツで伝統的なシュトレンの作り方を学んだ日本人が、1969年に日本で初めてシュトレンを作って売った。
	(T)	
	(6)	
	(F) (解答例)	
	(7)	シュトレンの人気が出たのは、東京や日本の各地で開催されたパン祭りの際にシュトレンが販売されたこと、そしてSNSがブームを促進したと考えられる。

[2]	(解答例)	
		シュトレンは、ドライフルーツとナッツが入り、粉砂糖がまぶしてあるクリスマスシーズンの菓子パンである。
	(1)	
	(解答例)	シュトレンの作り方はおおそ次のとおりである。
		・小麦、パン酵母、バター、牛乳をこねて生地を作る。
	(2)	・ドライフルーツ、ナッツ、レモンやオレンジの皮、香辛料を生地に加える。
		・オーブンで焼く。
		・温かいうちに溶かしバターを塗る。
		・粉砂糖を厚くまぶす。
	(解答例)	
		・日本では、ケーキ店やパン屋が、ケーキのような菓子パンであるシュトレンの調理法 (レシピ) を工夫し、各店独自のすばらしいシュトレンを作っている。
	(3)	・抹茶、黒糖、ゴマ、ホワイトチョコレート味など様々な味がある。
		・日本人のみならず海外からの観光客もその味を楽しんでいるようだ。

II	(1)	④	(2)	③	(3)	②	(4)	③	(5)	①
	(6)	③	(7)	②	(8)	③	(9)	②	(10)	③

III	(1)	④	(2)	⑧	(3)	①	(4)	⑥	(5)	③	(6)	⑤
-----	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

IV	(1)	I heard that the popular singers will perform at our school festival.
	(2)	Do you do something good to protect the environment ?
	(3)	The colored leaves and the whiteness of the snow are so beautiful!

I

問一	①	柔軟		②	発露		③	不毛		④	甚大	
問二	⑤	先鋭的		⑥	稚拙		⑦	匿名		⑧	玄人	
問三	a	ウ		b	ア		c	カ				
問四	エ											
問五	【例】人間の間で論争や争いが起こった場合に、全く関係ない身体的な接触によって関係の修復をはかるような人間関係の調整力。											
問六	【例】作品にとって「それをつくったのはだれか。」という作家性が付加情報として高い価値を持ち、取引される世界。											
問七	【出題の意図】 問題文を正確に読み取り、自身の知識や経験と関連付けてとらえて表現する思考力・判断力・表現力を評価する。											
問八	イ											

II

問一	①	しせい	②	ぎようそう	③	ひこう	④	あいとう	⑤	ちぎ
問二	①	傲	②	節	③	積	④	雷	⑤	丈
問三	①	生鮮	②	精選	③	水耕	④	遂行	⑤	後悔
	⑥	航海	⑦	要望	⑧	容貌	⑨	会心	⑩	回診

2025年度 一般選抜B日程 学業特待選抜4次 解答例 英語

I [1]	(F) (解答例)
(1)	ハイキングをする人がグリズリーとクロクマを見間違えることは、生か死かの分かれ目になる。
	(F) (解答例)
(2)	クロクマとグリズリーは一見同じ行動をするように見えるが、良く見るとそれぞれの行動はとても異なる。(ちよっと行動を見れば識別できる、というのは間違い。)
(3)	(T)
	(T)
(4)	(F) (解答例)
(5)	グリズリーは肩のこぶ、クロクマは臀部が体で一番高い部位なので、一番高いところを確認するのは、クマの見分けに役立つ。
	(F) (解答例)
(6)	クロクマとグリズリーが危険を感じた時の最初の反応は、グリズリーは攻撃する傾向があり、一方クロクマは木に登る頻度が高い。
(7)	(T)

[2]	(解答例)
(1)	クマに遭遇したときは、平静を保つ。突然動いたり、叫んだりしてはいけない。できるだけ速やかに、対面しているクマがグリズリーかクロクマかを見分ける必要がある。
	(解答例)
(2)	クロクマは比較的短くて曲がった爪をもち、それを使って木に登る。グリズリーの爪は長く、主として土を掘って食べ物を探すために使用する。しかし必要が生じた場合には、木に登るために爪を使うことができる。
	(解答例)
(3)	クロクマ・グリズリー、どちらの母グマも、子どもを連れているとき、子どもを守るために攻撃する。

(1)	②	(2)	③	(3)	①	(4)	②	(5)	①
(6)	④	(7)	②	(8)	④	(9)	③	(10)	②

(1)	③	(2)	⑧	(3)	⑦	(4)	①	(5)	⑤	(6)	⑥
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

(1)	Please	give my regards to everyone at home
(2)	I'll be very happy	if you'd give me a ride to the station. the station.
(3)	We can command a wonderful view from the balcony	

2025年度 一般選抜C日程 小論文 出題の意図・解答例

【出題の意図】

文章全体の内容を理解し、考え、表現する力を問うことがねらいである。800字の制限の中で、読みといた内容を要約としての確に記述し、さらに具体的な経験と関連付けて自分の考えを説得的に述べることを求めている。文章の構成能力と語彙力、表現能力を問う総合的な問題である。

【要約 解答例】

「仲間はどうすれば見つかるのか」という問いに対し、筆者は「自分に仲間がいるという確信はない」としつつ、仲間とは、意見をくれる人、共に困難を乗り越える人など、自身の成長を助け、恩恵を与えてくれる環境のようなものと述べる。また、仲間から受けた恩恵に対してお返しをしようともがく中で、生きる姿勢が正され、人生が充足したことになる。そうした仲間との関係は堅く確かなものではなく、常に揺らぎの中にあり、その不確かさこそが自身の注意深さや成長を促すとも述べる。孤独を前提とする筆者は、他者の孤独に触れたときに仲間の「因子」を感じ、その他者と共に社会的な活動に関わる経験を通して真の仲間になっていくのだと述べる。(300字)

2025年度「国語」「小論文」問題文出典一覧

・学業特待選抜

(1次) 日比嘉高『いま、大学で何が起こっているのか』ひつじ書房、2015年

(2次) 宮内泰介・上田昌文『実践 自分で調べる技術』岩波書店、2020年

・一般選抜

(A日程) 小林康夫「学ぶことの根拠」

(桐光学園+ちくまプリマー編集部編

『中学生からの大学講義1 何のために「学ぶ」のか』筑摩書房、2015年)

(B日程) 東浩紀『訂正する力』朝日新聞出版、2023年

(C日程) 上田假奈代『釜ヶ崎で表現の場をつくる喫茶店、ココルーム』

株式会社フィルムアート社、2016年

「英語」問題文出典

英語の試験問題はすべて鳥取短期大学において独自に作成されたものです。